

20231210ペラテラルシンキング

◇ワーク①（遊園地のゴミ問題）

→ゴミ箱を追加で設置す

魅力的な容器にする

アイスのカップを返却すると10円返却する（ラムネのビンのなもの）

◇ワーク②（山のホテルの再建 山と森に囲まれた赤字のホテル）

・奥地であることを強調した広告を出す

→山を活用した施設を作る、グランピングを併設する

・ゴルフ施設かアスレチック施設をつくる

◇セミナーで最も印象に残った点とその理由

→ワーク②山のホテルのワークで、ターゲット・コンセプトの転換が印象に残りました。「山奥＝避暑地＝年配の方がターゲット」という自分の固定観念を自覚したうえで、別の角度から考える癖をつける必要があると思いました。

◇感想

→プラスワンの話であった「ニーズのタイミングが限定的」「相手のタイミングにアプローチする方法」は自分が求められる側（営業される側）だと当然のことのはずなのに、逆にアプローチする側になるとそのあたりの意識が抜けがちになるのが、改めて考えさせられました。

進む方向やアイデアがある程度固まった段階でも、自分の中では別の角度や軸でも考えることができるよう日々意識していきたいです。